

# 平成30年度 業務棚卸評価シート

No.	1	担当部課名称	消防署消防指導課
事務事業名	A E D（自動体外式除細動器）更新事業		
見直しのタイトル	A E D（自動体外式除細動器）更新事業		
添付資料 有無	無		

## 1 現状における課題

- ・本市では、126の公共施設に施設利用者を対象として、A E Dを設置しているところである。
- ・そのうち32施設が、小中学校である。
- ・屋内に設置しているため、閉校時はグラウンドや近隣で発生した救急事案に、使用することができない。
- ・加えて、平成30年度から土日等の閉校時に配置している日直代行員が廃止され、委託業者が土曜のみの対応となった。
- ・一方、県内他市の状況を見ると、4市（相模原市、大和市、鎌倉市、海老名市）の小中学校で屋外設置となっている。
- ・これら他市の先行事例を参考としつつ、有効かつ市民ニーズに的確に対応できているか、検討する必要がある。

## 2 業務改善の趣旨及び具体的内容

### 【趣旨】

他市で既に導入されている先行事例等を踏まえ、これからリース契約期間が終了するA E Dから、更新時に屋外設置できる施設を選定し、24時間A E Dを使用出来る環境づくりを図る。

### 【具体的内容】

次の工程を踏まえた後、平成32年度からの実施を目指す。

- ・屋外設置にあたっての課題及び検討事項の抽出を行う。
- ・抽出した課題等に対する解決策の検討及び関係課等との協議・調整を実施。
- ・屋外設置できる施設の選定。
- ・設置方法の選定。
- ・業者への見積等の調整を実施。

## 3 改善により期待できる効果

### 【全体】

- ・市民サービスの拡充及び救命率の向上。

#### 4 実施スケジュール（概要）

平成30年度

- ・屋外設置にあたっての課題及び検討事項の洗い出し
- ・洗い出した課題等に対する解決策の検討及び関係課等との協議・調整
- ・屋外設置できる施設の選定

平成31年度

- ・設置方法の選定
- ・業者への見積等の調整を実施

#### 5 実施結果の振り返り